

# 取扱説明書

## ガス処理装置付ドラフトチャンバー (乾式タイプ)

### MKD-1800S型 (低天井型)

(株) マツ・コウケン

本社 〒263-0004 千葉県千葉市稲毛区六方町 139-7

TEL 043-304-2700

FAX 043-304-3300

## 仕様書

品名 ガス処理装置付ドラフトチャンバー（乾式タイプ）  
型式 MKD-1800S型（低天井型）  
外形寸法 1800W×750D×2350H  
外装 スチール マリン焼付塗装  
内装 SUS304 作業面 セラミック  
ファン操作回路 給水・栓各2ヶ所 排水はホリ缶20L(1個)で回収  
Wコンセント AC100V/15A1ヶ所・  
乾式スクラパー 本体PVC5.0t製 クロニセル活性炭カセット 20本  
プレフィルター P-400 1段  
排風機 NO.250 (S) DL-3 200V 三相/0.75Kw 19m<sup>3</sup>/min

# 製品説明書

## ガス処理装置付ドラフトチャンバー

### **DRAFT** MKD-1800S型（低天井型）



#### ドラフトチャンバーについて

化学実験の際に、有害な気体の発生や揮発性の有害物質の取り扱い、及び有害微生物を扱う実験に安全のために用いられ、それらを排気するための装置です。

水道・ガスなどの配管を持つ大型の箱状のものは、前面が上下にスライドするガラス窓になっており、それを少し開け、下から手を入れながら実験することができます。

排気ガスを洗浄することができます。また爆発が起きた際に、ガラス窓が飛び散らないようになっており、被害を最小に食い止められます。

#### 利用方法

試薬ビンの蓋を開ける際に伴う、人体に対する悪い影響・溶媒加温時の有毒ガスなどの危険回避・吸気の強い化学物質などに問題がある場合において、ドラフトが用いられます。

操作上で必要な場合、取り扱う装置や機器はガラス窓の内側に設置して下さい。

前面にある大きなガラス窓は、指の力で上げ下げすることができます。

安全性、また前面からの吸気のために、適正な高さに調整し使用して下さい。

## 注意点

1. 排風機を動作せず、内部で実験しないで下さい。特に熱を使用する実験は、避けて下さい。
2. 安全に実験を行うため、なるべく扉を閉めて使用して下さい。制御面風速が早くなりガスが流出しなくなります。
3. 内部に大きな装置を組んで使用しないで下さい。乱流が起き、排気量不足の原因となります。
4. 熱源はなるべく作業面中央において下さい。
5. ドラフト下台内には薬品類を格納しないで下さい。通排気構造ではありません。電気配線、配管の腐蝕の原因となります。
6. 実験終了後、すぐに排風機を止めないで下さい。ダクト内の残留ガスを排出するため15分ほどの運転をお勧め致します。



# 搭載型乾式スクラバー

## 製品説明書

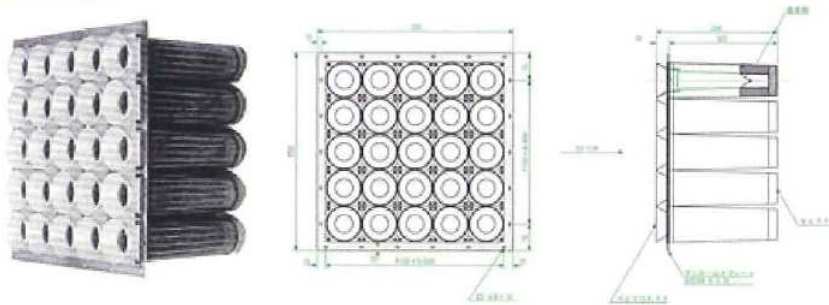
### 搭載型乾式スクラバーについて

研究施設、実験施設、工場や各種処理施設から排出される多様な悪臭や有毒ガス、有害物質を用途別吸着剤で効率よく吸着脱臭できるカートリッジ式の脱臭装置です。

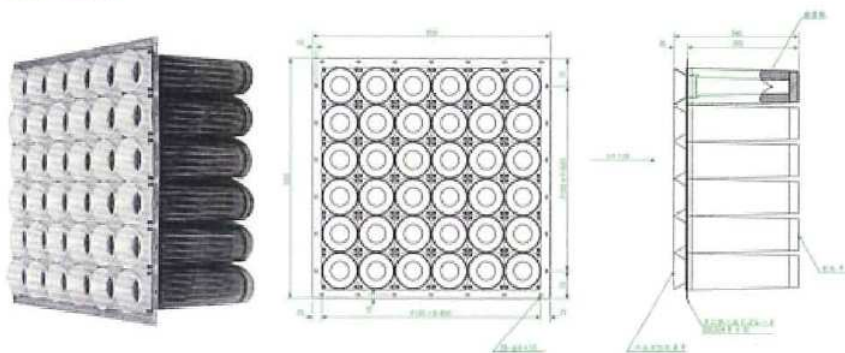
### 使用カートリッジ

#### フィルターの形状

##### UC-25型



##### UC-36型



#### フィルターパネル種類及び仕様

仕様 形式	ユニット本数 (本)	パネル寸法			充填材重量 (kg)
		W	H	D	
UC-36	36	650	650	340	27.0
UC-30	30	550	650	340	22.5
UC-25	25	550	550	340	18.7
UC-20	20	450	550	340	15.0

※吸着剤の種類により重量が変化します。

本機の使用フィルターパネルは、UC-20 です。

## メンテナンス方法

カートリッジ・プレフィルターの交換方法について説明します。

### カートリッジの交換方法

1



点検扉を取り外します。



2



古くなったカートリッジを外し、新しいカートリッジに取り替えます。



3



点検扉を閉め、ツマミを締めれば完了です。

## プレフィルターの交換方法



点検フタを取り外します。



プレフィルターを引き出し、新しいものに取り替えます。



点検フタを閉め、ツマミを締めれば完了です。